

令和7年度 国語科 年間指導計画 第2学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
前期	4	はなしたい、ききたい、すきなこと	2	互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて、話をつなぐことができる。	
		お話を音読しよう「風のゆうびんやさん」	11	人物の様子が伝わるように、物語を音読することができる。	
		かん字をつかおう 1	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		としょかんへ行こう	2	図書館の本が内容によって分類・配架されていることを理解し、図書館を活用することができる。	
		かん字の書き方	3	筆順と画数について理解して、漢字を書くことができる。	
		はたらく人に話を聞こう	4	学校で働く人に話を聞いて、だいじなことを聞き取ることができる。	生活
	4・5	たんぼのひみつを見つけよう「たんぼぼ」	11	順序を考えて読み、文章を読んで分かったことや考えたことを伝え合うことができる。	生活
	5	かん字をつかおう 2	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		かんさつしたことを書こう	9	身の回りのものを観察して、「観察カード」を書くことができる。	生活
		かたかなで書くことば	3	片仮名で書く語の種類について理解し、文や文章の中で使うことができる。	
	5・6	すきな場めんを見つけよう「名前を見てちょうだい」	12	物語をいくつかの場面に分けて、好きな場面を見つけることができる。	
	6	かん字をつかおう 3	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		じょうほうのとびら：じゅんじょ	3	物事の順序について理解し、順序に気をつけて文や文章を書くことができる。	
		こんなことをしているよ	11	組み立てを考えて、経験したことを伝える文章を書くことができる。	生活
		話そう、二年生のわたし	5	だいじなところが伝わるように工夫して、心に残った出来事を話すことができる。	算数
	6・7	二つの文しょうをくらべよう「どうぶつ園のかんばんとガイドブック」	11	二つの文章を比べて、それぞれのよいところを考えることができる。	書写
	7	言いつたえられているお話を知ろう	4	神話や伝承の読み聞かせを聞き、内容や感想などを伝え合うことができる。	
		二年生の本だな	4	読書に親しみ、多様な本を選んだり読んだりすることができる。	
	8・9	いろんなおとのあめ／空にぐうんと手をのばせ	3	詩を音読し、詩に描かれていることを具体的に想像しながら言葉の響きやリズムを楽しむことができる。	
		みんなで話し合おう	9	おたがいの話をよく聞いて、ことばをつないで話し合うことができる。	生活
そうぞうをふくらませて読もう「ニャーゴ」		13	人物の様子を想像して、音読で表すことができる。		
10	かん字をつかおう 4	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。		
	ものの名前をあらわすことば	3	物の名前を表す言葉について理解し、語彙を豊かにすることができる。		
	絵を見てお話を書こう	11	内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫して、簡単な物語を書こうとしている。		

後期	10	〇どうぶつのみつをつたえよう「ビーバーの大工事」	12	読んで見つけたビーバーの秘密を伝え合うことができる。	生活
		じょうほうのとびら：本でしらべる	3	知りたいことを本で調べる方法を理解し、調べて分かったことを書くことができる。	
	11	「どうぶつカード」を作ろう	9	調べたことをわかりやすくカードにまとめることができる。	生活
		主語とじゅつ語	3	主語と述語について理解することができる。	
		町で見つけたことを話そう	8	町で見つけたことについて、組み立てを考えて話すことができる。	生活
		かたかなをつかおう	1	片仮名の使い方を理解することができる。	
		なかまになることば	3	仲間になる言葉について理解し、語彙を豊かにすることができる。	
		「ありがとう」をつたえよう	7	感謝の気持ちを相手に伝えるために必要なことを考え、言葉の使い方や間違いに気をつけて、手紙を書くことができる。	
	11・12	むかし話をしようかいしよう「かさこじぞう」	13	昔話のおもしろさを見つけて、紹介カードを書くことができる。	
	12	かん字をつかおう 5	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		人がすることをあらわすことば	3	人がすることを表す言葉について理解し、語彙を豊かにすることができる。	
		本の中の友だち	6	好きな登場人物について友達と伝え合うことを通して、多様な本があることを知り、読書に親しむことができる。	
	1	かん字をつかおう 6	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		むかしからつたわる言い方	6	易しい文語調の俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。	
		かん字の読み方とおくりがな	3	漢字の読み方と送り仮名について理解し、漢字を正しく書いたり読んだりすることができる。	
		あなのやくわりを考えよう「あなのやくわり」	10	書かれていた穴の役割をもとに、身の回りの穴について考えることができる。	図画工作
		かん字をつかおう 7	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		はんたいのいみのことば	2	反対の意味の言葉について理解し、語彙を豊かにすることができる。	
	2	じょうほうのとびら：同じところ、ちがうところ	3	似ているものを比べる方法を理解し、身の回りの似ているもの同じところと違うところを表に整理することができる。	生活
		くらべてつたえよう	9	同じところ違うところに気をつけて、説明する文章を書くことができる。	
		声に出してみよう	3	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いに気づいて、発声・発音することができる。	
		たからものをしようかいしよう	9	伝えたいことを選んで、宝物の紹介をすることができる。	
		ことばあそびを楽しもう	6	さまざまな言葉遊びを知り、身の回りの言葉を使って楽しむことができる。	
		2・3	かんそうをつたえ合おう「お手紙」	13	物語を読んで、自分と比べて感想を持ち、友達と伝え合うことができる。
	3	かん字をつかおう 8	1	1年生で習った漢字を使って、文を書くことができる。	
		にたいみのことば	3	似た意味の言葉について理解し、語彙を豊かにすることができる。	
		ことばのアルバム	8	一年間を振り返り、「ことばのアルバム」を作ることができる。	
	年間授業時数		285		